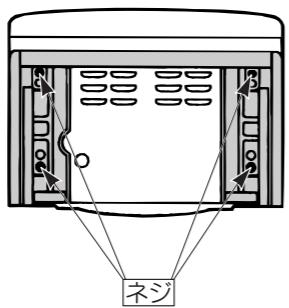


タイプ別ネジ締め付け位置

(図は設置台にのせた乾燥機の底面を示したものです。
・印穴(4ヶ所)にネジを締め付けます。)

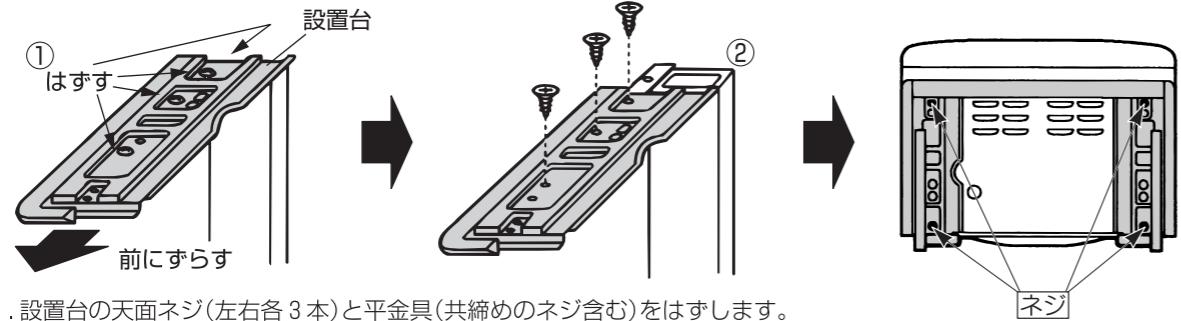
- 窓等の障害物により乾燥機後方に隙間がない場合は、乾燥機を前側設置してください。

標準設置

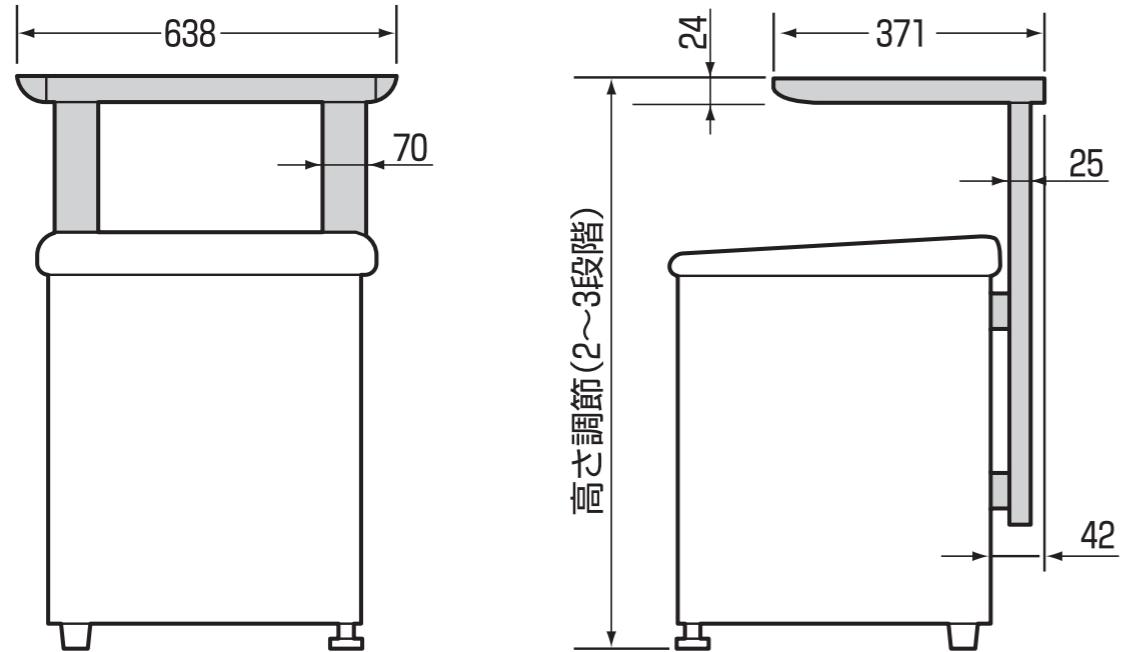


前側設置

※下図のように設置台を組み換えてください。



外形寸法図 (単位:mm)



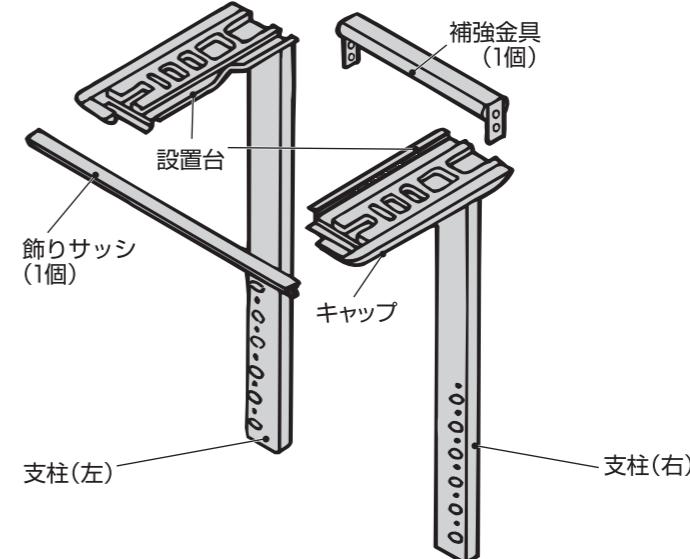
組立説明書

電気衣類乾燥機専用ユニット

品番 U-S1 家庭用全自動洗濯機専用

- このたびは電気衣類乾燥機専用ユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この組立説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
- この専用ユニットは、洗濯機と衣類乾燥機を組み合わせてご使用ください。
- この専用ユニットは、ハイアールアクアセールス(株)製 電気衣類乾燥機専用です。
(他の乾燥機は使用できません)

各部のなまえ



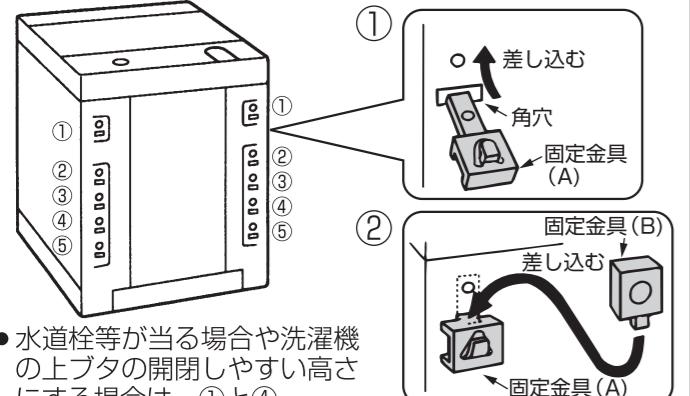
付属品 (部品がそろっているか確かめてください)

固定金具A	固定金具B	スペーサー	L金具	シール
(4個)	(4個)	(2個)	(2個)	(1セット)
ワッシャー付ネジ	ネジ①	ネジ②	フック	クサリ
支柱固定用 M5×30 (4個)	タッピングネジ M4×10 (8個)	乾燥機固定用 タッピングネジ M5×12 (4個)	クサリ取付用 (1個)	転倒防止用 (1個)

組み立てかた プラスドライバーを用意してください

1 固定金具(A)、(B)を取り付けます

- 洗濯機後面の①と⑤の穴左右2ヶ所に固定金具(A)を差し込み、次に固定金具(B)を固定金具(A)に差し込みます。
※取付穴が①②③のみの洗濯機は、①と③の穴を使用します。また取付穴が①③④⑤のみの洗濯機は、①と⑤の穴を使用します。



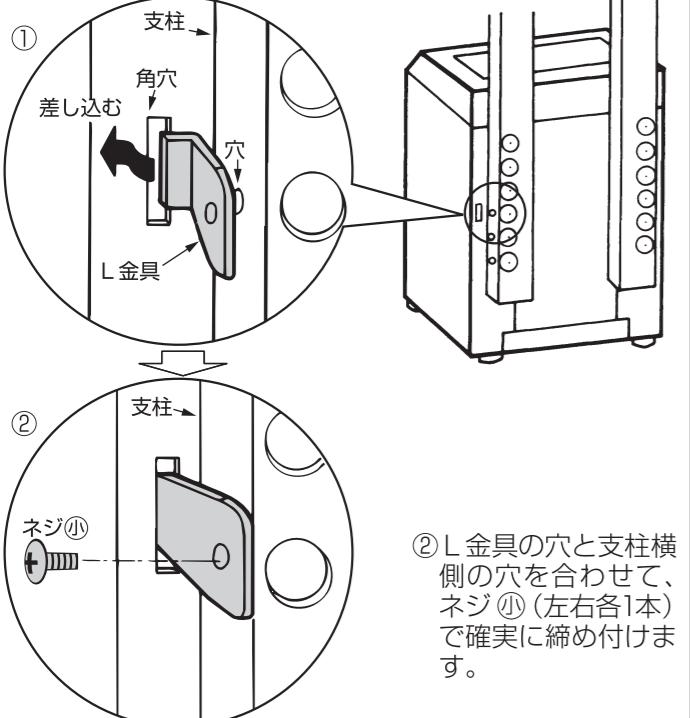
- 水道栓等が当る場合や洗濯機の上部タガの開閉しやすい高さにする場合は、①と④または①と③の穴を使用してください。

※②の穴は使用しません。
★右図のように洗濯機後面上部に丸穴が続いている場合のみ、ユレ防止の為にスペーサーを上側の丸穴に取り付けてください。

4 L金具を取り付けます

- 下図のように洗濯機の後面に角穴があいている品番は必ず付属のL金具を取り付けてください。角穴がない品番は取り付け不要です。

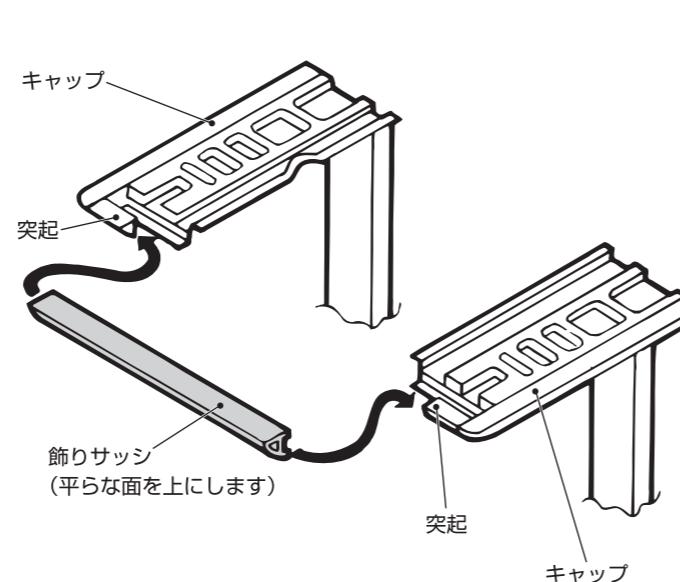
取り付け方法



※取り付けにくい時は、支柱を取り付けたワッシャー付ネジ(4本)を少しゆるめて補強金具を取り付けてください。補強金具を取り付けた後は、再びワッシャー付ネジを確実に締め付けてください。

2 飾りサッシを取り付けます

- 飾りサッシをそれぞれのキャップ突起部に差し込みます。



3 支柱を取り付けます

- 固定金具(A)のフックに支柱の前側の大きい穴を引っ掛けます。(4ヶ所)
- ワッシャー付ネジを、フックを引っ掛けた穴のすぐ上の小さい穴に差し込み、確実に締め付けます。

(ネジが斜めに入り、ネジ山をつぶすことがあります。
4本のネジを仮り締めし、確実にねじ込まれたことを確認してから締め付けてください。)

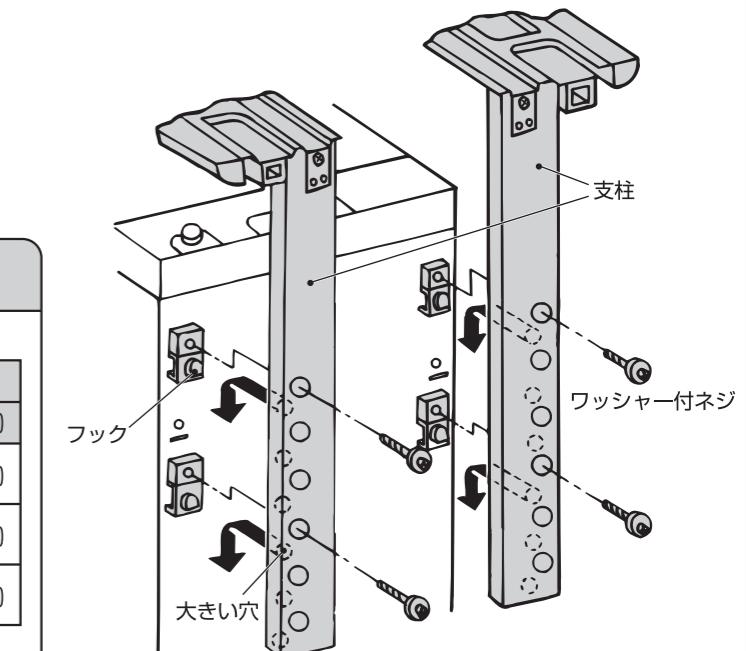
高さ調節

高さ調節目安表

ネジ 取付位置	洗濯機のフレーム幅(mm)			
	520	540	550	570
①と④ (①と⑥)	1080	1100	1140	1120
②と⑤ (②と⑥)	1170	1190	1230	1210
③と⑥	1260	1280	1320	1300

※洗濯機の種類により、ネジ取付位置が()の位置になるものがあります。

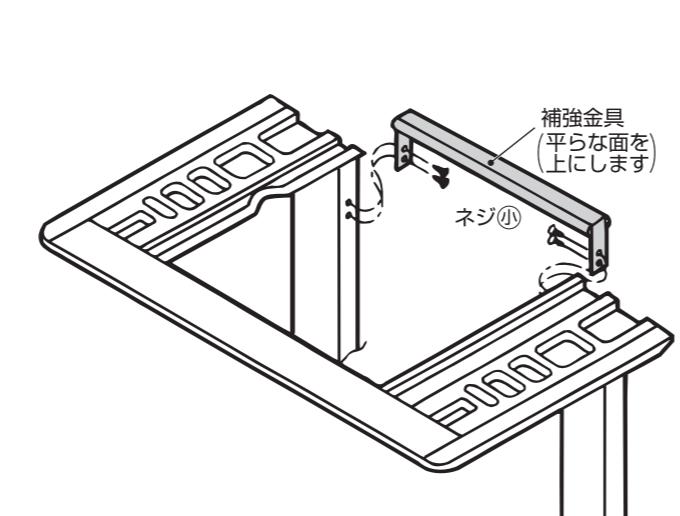
※洗濯機の種類により表とは異なるネジ取り付け位置や高さになるものがあります。



※高さ調節後、前側から支柱の穴が見えるときは、付属のシールを貼ってください。

5 補強金具を取り付けます

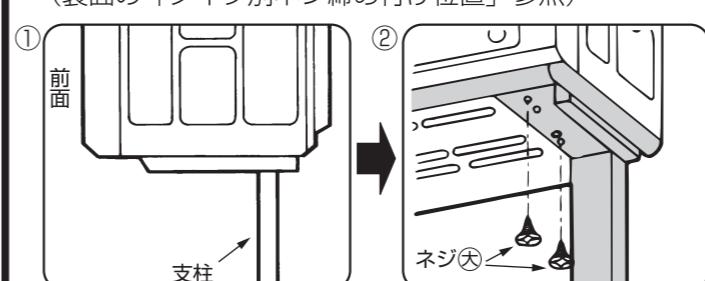
- ネジ①(4本)で補強金具を左右の支柱の間に取り付けます。



※取り付けにくい時は、支柱を取り付けたワッシャー付ネジ(4本)を少しゆるめて補強金具を取り付けてください。補強金具を取り付けた後は、再びワッシャー付ネジを確実に締め付けてください。

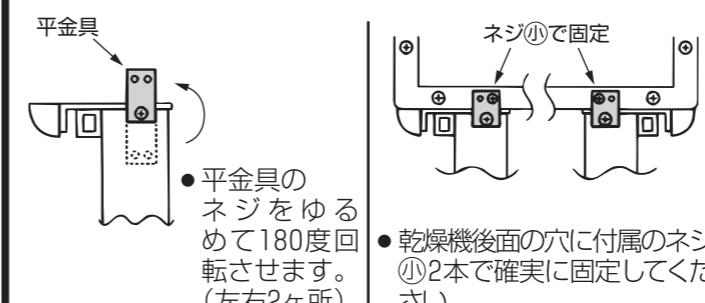
6 乾燥機を取り付けます

- 乾燥機を設置台に載せ取付穴を合わせます。
- ネジ④(4本)を、乾燥機底面の止め具にねじ込みしっかりと固定します。
(裏面の「タイプ別ネジ締め付け位置」参照)



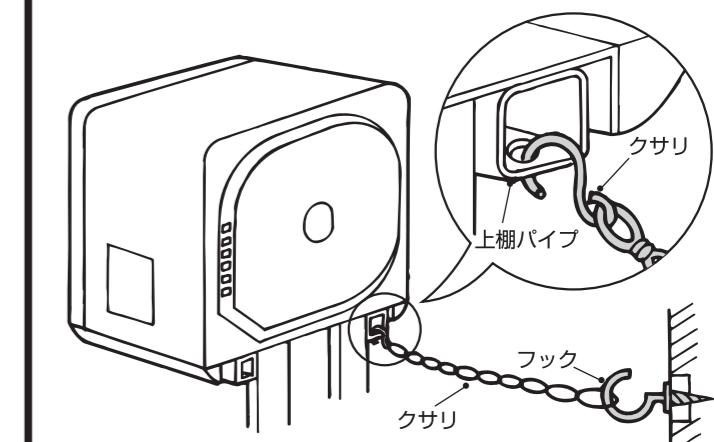
③ 平金具での固定

ロタイプの乾燥機で後面に取り付け穴があるものは下図のように取り付けてください。
※前側設置のときは、下図の取り付けはできません。



7 クサリを取り付けます

- クサリは転倒防止のため必ず取り付けてください。
- 1. クサリを上棚パイプの穴に引っ掛けます。
- 2. フックを丈夫な壁または柱に取り付けます。
ベニヤ板や土壁などには取り付けないでください。
- 3. クサリをたるませないようにフックに引っ掛けます。



品番 U-S1

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる
場所には据え付けない。



感電・火災・故障・変形のおそれがあります。

乾燥機本体の固定には、必ず乾燥機指定の
ネジ4本を使用する。



本体の落下によりけがをすることがあります。



注意

壁のすぐ前に設置し、クサリで壁や柱に
つなぐ。



本体の転倒によりけがをすることがあります。

据え付けた乾燥機にぶらさがらない。



本体の落下によりけがをすることがあります。

設置について

●専用ユニットの設置場所は、湿気の少ない水平で安定した床面を選んでください。

また、レンガやブロック等の上には絶対に設置しないでください。

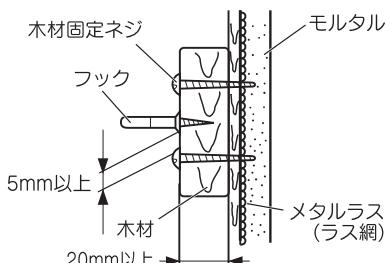
●高さを調節するときは、乾燥機を専用ユニットから降ろしてから
行ってください。

●クサリ取付用フックの固定は丈夫な壁や柱に取り付けてください。
ベニヤ板やモルタル壁、土壁はさけてください。

●メタルラス（ラス網）張りなどの壁にフックを取り付ける場合は、
フックとメタルラス（ラス網）とは接触しないように右図のよう
な壁工事をしてください。

※電気設備技術基準第182条により義務づけられています。

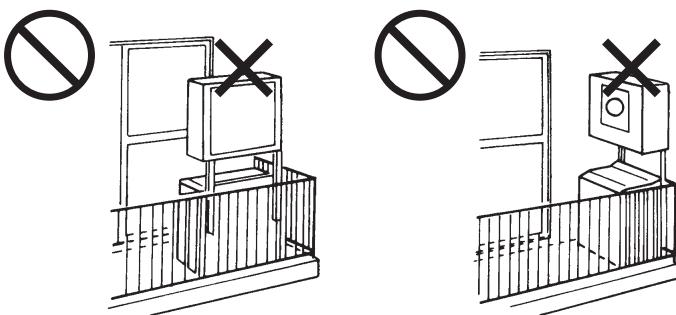
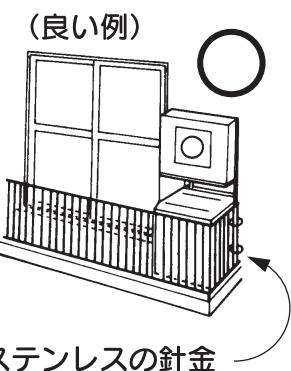
（上から見た図）



室外設置時のお願い

!**警告**

- ベランダでは風向きや隣接する建物により大変強い突風が吹くことがあります。そのために転倒したり落下するなど不測の危険がありますので、できるだけ室内設置をしてください。
- やむを得ずベランダなどに設置する場合は乾燥機の後面を必ず壁側とし、専用ユニットの支柱をベランダなどのさくに鋲びないステンレスの針金や丈夫なロープで確実に固定してください。また、定期的に針金やロープなどにゆるみがないか点検してください。
- 洗濯機や乾燥機に雨や直射日光などが当たらないようにしてください。



このような設置は絶対にしないでください。
※転倒したり落下するおそれがあります。

適合洗濯機との組合せ

- この専用ユニットは、当社全自動洗濯機全てに取付けできます。
(※1. 但し、コイン式全自動洗濯機は除きます。)
(※2. 全自動洗濯機の品番によっては、専用ユニットの高さ調整が2段階のものと3段階可能なものがあります。)

ご注意

専用ユニット取付け時、水道水栓の位置や洗濯機の上部タブの開閉しやすい高さに合わせてから、支柱をネジで固定してください。（組み立てかた 3 参照）